

各病院の主な取組

各病院において、次のとおり、府立の病院としての役割を果たすための取組や、医療課題に適切に対応するための診療機能の充実に取り組みました。

<20年度の取組>

◆急性期・総合医療センター

- SCUの整備等による救命救急センター（SCU6床、CCU6床、救急病棟18床）の運用
（三次救急新入院患者の受入れ 20年度実績1,602件 対前年度23件増）
- 救命救急医療から高度リハビリテーション医療まで一貫した医療の実施
- 地域がん診療連携拠点病院としてがん相談支援センターの運用（20年度実績1,178件）

◆呼吸器・アレルギー医療センター

- 難治性多剤耐性結核広域拠点病院として多剤耐性結核新入院患者の受入れ（20年度実績10人）
- 肺がんの早期発見から治療までの一貫した診療（肺がん退院患者数 20年度実績1,080人）
- 呼吸器看護専門外来での在宅酸素療法患者への支援
（呼吸器看護専門外来の利用件数 20年度実績556件 対前年度10件減）

◆精神医療センター

- 確定診断待機患児対策として外来診療体制の強化
（自閉症患児の確定診断件数 20年度実績385件 対前年度35件増）
- 心神喪失者等医療観察法専用病床5床への入院患者の受入れ（20年度実績5件）
- 訪問看護の拡充（20年度実績4,064回 対前年度214回増）

◆成人病センター

- 難治性がん患者に対する手術、放射線治療、化学療法等の選択・組合せを行う集学的治療の充実
- | | | |
|-----------------|---------------|-----------|
| 手術 | 20年度実績767件 | 対前年度5件増 |
| 放射線治療 | 20年度実績27,376件 | 対前年度148件増 |
| 外来化学療法室の1日当たり件数 | 20年度実績52.9件 | 対前年度1.5件増 |
- がん新入院患者数（20年度実績7,786人 対前年度176人増）

◆母子保健総合医療センター

- 新生児診療相互援助システム基幹病院として緊急搬送コーディネート業務の強化
（新生児緊急搬送コーディネーション件数 20年度実績267件 対前年度14件増）
- 大阪南医療センターとの連携等による手術の実施（20年度実績3,686件 対前年度81件増）
- 入院している子どもの在宅療養への移行を推進
（在宅療養指導管理料算定実患者数 20年度実績677件 対前年度48件増）